

# 大阪・関西万博に向けた兵庫県の取組

兵庫県 企画部 万博推進局 万博推進課  
フィールドパビリオン推進課

## はじめに

2025年大阪・関西万博では、約2800万人の集客が見込まれており、兵庫の魅力を国内外に発信する絶好の機会です。兵庫県では、万博を契機として「ひょうごフィールドパビリオン」を展開し、国内外から誘客を図り、地域に人の動きや流れを生み出し、持続可能な地域をつくることを目指します。

## ひょうごフィールドパビリオンの展開

ひょうごフィールドパビリオンは、地域の「活動の現場そのもの（フィールド）」を、地域の方々が主体となって自ら発信し、多くの人に来て、見て、学び、体験していただく取組です。これは、地域産業の活性化などの経済面、シックプライド（自分が住んでいる地域に対する誇り）の醸成などの社会面、持続可能なライフスタイルの実現などの環境面の3側面を繋ぐことで、定住・交流人口の増加や、持続可能な地域の実現、地域内経済循環の構築を目指しています。

これまでに230の体験プログラムを認定し、

うち9つを

地域の核と

なることが

期待され

る「プレミ

ア・プログ

ラム」に選

定していま

す（令和6

年6月21日

時点）。認

定したプロ

グラムにつ

いては、誘客に向けての魅力向上を図るため「磨き上げ」を行っています。プログラム提供者等の

基礎知識の習得のほか、各プログラムの充実を図

るためワークショップを中心とした研修や、各プ

ログラムを相互に訪問する実地研修などを行って

います。これらを通じて、プレイヤー同士の交流

を促進する機会を創出し、主体的にプログラムが

実装できるよう取り組んでいます。



定住・交流人口の増加、持続可能な地域の  
実現、地域内経済循環の構築を目指す

## 万博会場等における魅力発信と 県民参加の促進

また、プログラムの魅力を発信するために、国内外に積極的にプロモーションを展開します。ホームページやSNS等での情報発信に加えて、各地で開催される旅行博や飛行機就航先でのイベント出展など、意志決定に時間がかかる遠方から国内、近隣へと戦略的なアプローチを展開しています。

(1) 万博会場「兵庫県ゾーン」等における魅力発信

万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点である「ひょうご」EXPO TERMINAL（兵庫県立美術館）において、ひょうごフィールドパビリオンをはじめとした兵庫県の多彩な魅力について展示を通じて発信します。

「兵庫県ゾーン」のメインホールでは、「時空を超えた旅で兵庫県の魅力を体験する映像空間」を展示のコンセプトとし、水彩画のようなタッチで幻想的な雰囲気を出す映像により「兵庫に行ってみた」と感じる、印象に残る展示をお届けします。

また、入場口に子どもたちが制作した「県鳥  
「ゴウノトリ」」の折り紙を展示するなど、兵庫  
県ゾーン全体で多彩な魅力をお届けします。

「ひょうご EXPO TERMINAL（兵庫県立美  
術館）」では、「子どもの夢プロジェクトゾーン」  
「フィールドパビリオンゾーン」といった県民参  
加型の展示を行い、来場者がワクワクしながら兵  
庫の魅力を発見し、体験できる空間を提供します。



関西パビリオン 兵庫県ゾーン



ひょうご EXPO TERMINAL  
(兵庫県立美術館)

(2) 県内各地での魅力発信と県民参加型事業の推進  
① ひょうご EXPO week（兵庫県版テーマウィーク）

万博開催期間中、博覧会協会が実施する  
「テーマウィーク」に連動し、県内各地の魅力  
を発信します。兵庫県では、協会が設定する8  
テーマに加え、兵庫県ならではの2分野を独  
自に追加した計10テーマを「兵庫県版テーマ」  
とし、各テーマの内容・期間に応じた県内各地  
の取組をひょうご EXPO weekのシンクローベ  
ントとして認定し、「県民が参加できる万博」

を実施します。

② ひょうご EXPO 41-HYOGO REGIONAL DAY-  
(市町の日)

万博開催期間中に、兵庫県内の41市町が実施  
するイベントを集中的に発信する日と設定し、  
万博会場のほか県内各地で地域の魅力を同時に  
発信します。実施にあたっては、市町や地域単  
位の地場産業・特産品、伝統文化、観光など、  
あらゆる分野における魅力を各方面へ集中的に  
情報発信していきます。

③ ひょうご EXPO DREAM BUILDERS（子ど  
もの夢プロジェクト）

夏休みの宿題や授業、県内各地でのイベント  
において兵庫県の子どもたちが自ら制作した作  
品を、万博会場や県立美術館の展示で活用する  
など、万博という特別な機会に主体的に関わる  
企画を複層的に実施します。

④ 公民連携による万博子ども招待プロジェクト

万博を未来の地域社会や将来の自分を考える  
機会としてもらうために、県内の子どもたちを  
会場へ招待します。この取組の趣旨に賛同いた  
だけの企業とも連携し、学校行事として万博会  
場への訪問を希望する学校にチケットを配布し  
ます。また、万博会場への訪問と併せて、ひよ  
うごフィールドパビリオンを校外学習等の教育  
旅行においても活用いただくことで、子どもた  
ちがSDGsを意識するきっかけづくりやシビッ  
クプライドの醸成にも繋がりたいと考えています。

万博開幕に向けた機運醸成事業の  
実施

万博に向  
けた取組を  
兵庫全体で  
推進するた  
めに、県内  
41市町、関  
係団体等  
が参画す  
る「大阪・  
関西万博」  
ひょうご活



第3回「大阪・関西万博」  
ひょうご活性化推進協議会 開催の様子

性化推進協議会を設置しました。令和5年3月28  
日（火）に開催した第1回「大阪・関西万博」ひよ  
うご活性化推進協議会では、ひょうごフィールド  
パビリオン認定式や、プレーヤー同士のトーク  
セッション等を実施しました。その後も、開幕  
500日前、1年前、300日前、半年前といっ  
た節目にイベントを開催し、オール兵庫としての  
機運を高める取組を進めています。

おわりに

大阪・関西万博開幕までいよいよ約半年となり  
ます。ひょうごフィールドパビリオンをはじめとし  
た各種事業を一体的かつ本格的に発信していきま  
す。今後も幅広い県民の参画を得ながら、万博開  
幕本番に向けて、各種取組を加速させていきます。